



ハルムスタッド大学

Halmstad University



スウェーデン王国

●学生 9,100人 ●教員 50人 ●職員 600人

ホームページ <http://www.hh.se/>

交流協定締結年月日：2015年12月15日 主管学部：創造工学部



国際交流の特色

ハルムスタッド大学は、スウェーデン南西部のイエテボリから南に150キロメートルのハルムスタッド市（人口：58,000人）に位置し、1983年に設立された、学生数約9,000人を有する総合大学である。ボルボに代表される自動車関連企業の研究機関が多いイエテボリに比較的近いため、自動車関連企業との共同研究や、自動車のアクティブ制御技術を義足、義手に応用した研究開発も盛んであり、これら共同研究を更に発展させたEUのプロジェクトにも積極的に参加している。学術協定は、情報科学部との間で交わしている。平成26年度は工学部協定校訪問で、学生17名と教職員3名がハルムスタッド大学を訪問した。

交流実績（令和3年度～令和5年度）

年度	R3	R4	R5
受入・派遣			
学生の受入	0	2	0
学生の派遣	0	0	1
研究者・職員の受入	0	0	1
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）	1	0	0
オンライン交流参加者（相手機関）	1	0	0



教員からの声

スウェーデン南部の美しい森に囲まれ、スウェーデンでは比較的温暖な南部のバルト海に面したリゾートエリアに位置しつつ、ボルボに代表される自動車メーカーの研究施設が多いイエテボリにも比較的近いという立地条件です。例えば、IT技術を駆使した自動車交通分野の研究に興味があり、余暇も楽しみながら過ごしたいという学生さんには、お勧めの大学です。海外からの留学生も多く、研究室では英語でディスカッションを行っているため、スウェーデン語ではなく、英語で自分の意見を言えれば十分に研究交流ができるでしょう。「教会や旧市街の残る街並みや森を散策しながら、研究テーマのアイデアを練り、研究室に戻ってディスカッション」というスタイルが好きなお人々には、最適な協定校です。

創造工学部 教授 鈴木桂輔

学生からの声

スウェーデンのハルムスタッド大学に、大学3年生の2月から2か月間、国際インターンシップ生として行きました。初めての海外生活で、公用語がスウェーデン語ということに不安もありましたが、現地の人たちはほとんどが英語を話し、丁寧に教えてくれました。ハルムスタッドはとても落ち着いた港町で、大きな窓がある開放的な建物やカラフルな建物が印象的でした。寮生活では、アジアやヨーロッパから来た友人たちと一緒に夕食を作り、楽しい時間を過ごしました。また、学校では、日本にはないfika文化（昼食後のコーヒープレイク）を楽しみながら、良い環境で研究に取り組むことができました。

創造工学部 機械システムコース4回生 坂元勇介